記者発表資料

平成２１年　3月２６日
東 北 地 方 整 備 局

国土交通省東北地方整備局が保有する地盤情報をインターネットで試験提供

東北地方整備局は、平成２１年３月３０日から、国土交通省が開設した『国土地盤検索サイト（kunijiban）』により、地盤情報を無償で一般公開します。

『国土地盤検索サイト（kunijiban）』では、東北地方整備局が保有する約７千本の地質調査結果（ボーリング柱状図、土質試験結果一覧表）を自由に検索・閲覧・ダウンロードすることが可能です。

この地盤情報の公開により、地盤情報の利活用が図られ、社会資本整備の効率化のほか環境保全や災害対策等にも役立つことが期待されます。

『国土地盤検索サイト（kunijiban）』
http://www.kunijiban.pwri.go.jp

『国土地盤検索サイト（kunijiban）』は「地盤情報の集積および利活用に関する検討会」において平成１９年３月に取りまとめられた提言「地盤情報の高度な利活用に向けて」※1を受け「国土交通分野イノベーション推進大綱」※2に位置づけられている国土交通地理空間情報プラットフォームの一環として電子国土Webシステムを利用して無償で公開するものです。

すでに関東地方整備局、中部地方整備局及び九州地方整備局の地盤情報が公開されていますが、今回、新たに東北地方整備局を含めた他の地方整備局と北海道開発局の地盤情報も公開される予定です。

※1「地盤情報の高度な利活用に向けて」
http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha07/13/130302/02.pdf

※2「国土交通分野イノベーション推進大綱」
http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha07/01/010525_3_.html

発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

〈 問い合わせ先 〉　国土交通省　東北地方整備局　電話022-225-2171
企画部 技術管理課長　赤川　正一（内線 3311）
企画部 技術管理課長補佐　畠山　浩晃（内線 3312）

参考資料

国土地盤情報検索サイトの概要

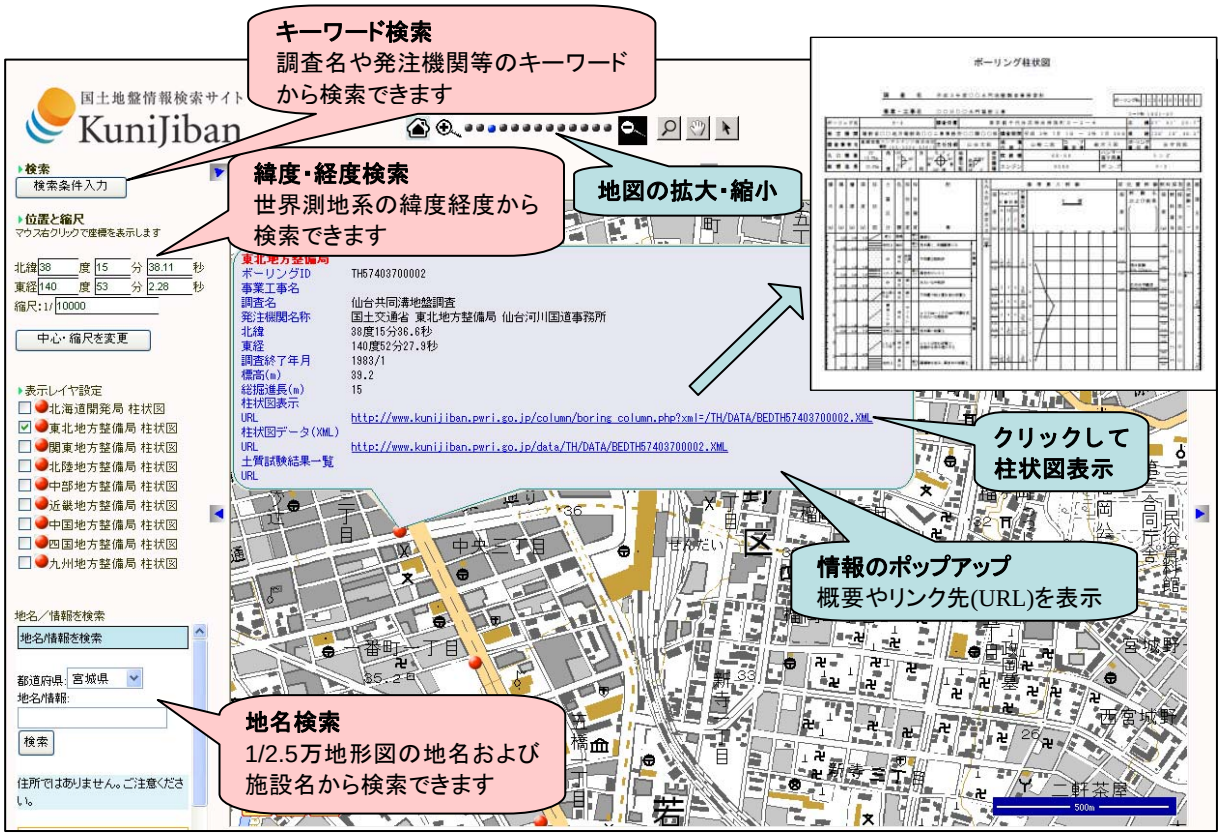

図-1　国土地盤情報検索サイトの画面

電子国土 Web システム上で、地盤情報を地図やキーワードから検索することができます。表-1 に閲覧できる地盤情報の種類と主な項目を示します。

表-1 提供される地盤情報の種類と主な項目

種類	項目		主な提供項目
ボーリング柱状図	柱状図	標題情報	事業工事名、調査名、調査目的、調査対象、ボーリング名、緯度・経度、発注機関、調査期間、調査会社、技術者名、孔口標高等
		コア情報	土質・岩種区分、観察記事、N値、その他孔内試験結果等
土質試験結果	土質試験結果一覧		地点名、緯度・経度、試料番号、採取深度、各種試験結果等